

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、消化器・一般外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

ロボット支援下直腸手術(RARS)の治療成績

[研究対象者]

2017年2月～2020年8月までの間に、消化器・一般外科にて直腸癌と診断され、消化器・一般外科でロボット支援下直腸手術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、身体所見、術前・術中・術後検査結果(血液生化学検査)、病理結果、予後等

[利用の目的] (遺伝子解析研究： 無)

ロボット支援下直腸手術(RARS)の治療成績を明らかにする

[利用期間] 倫理委員会承認後より2022年3月までの間 (予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 教授・講座主任 山本雅一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 大木岳志

電話：03-3353-8111 (内線29528) (応対可能時間：平日9時～16時)

ファックス：03-5269-7507

Eメール：ohki.takeshi@twmu.ac.jp